第 225 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録~~(案)~~

１．日時　　2017 年 6 月 12 日(月)　10:00～12:35
２．開催場所　豊橋商工会議所
　　〒440-8508　愛知県豊橋市花田町字石塚 42-1　404 会議室
３．出席者　(順不同，敬称略，○：出席，×：欠席)

幹事団

田中委員長(東京都市大)	○	西川幹事(芝浦工大)	○	関口幹事(住友電工)	○
布施幹事補佐(電中研)	○	早瀬幹事補佐(富士電機)記	○		

１号委員（50 音順）

池田委員(原子力規制委員会)	○	岡本委員(富士電機)	×	小林委員(日立製作所)	×
近藤委員(日本ガイシ)	○	千綿委員(日立金属)	×	松村委員(日新電機)	○
菱川委員(ﾊﾝﾂﾏﾝ･ｼﾞｬﾊﾟﾝ)	×	平野委員(東芝)	×	藤田委員(昭和電線)	×
穂積委員(豊橋技科大)	○	武藤委員(三菱電機)	×	八木委員(古河電工)	○
富澤委員（ﾌｼﾞｸﾗ･ﾀﾞｲﾔｹｰﾌﾞﾙ)	○				

２号委員（50 音順）

岩本委員(東工大) 代理 小野田(兵庫県立大)	○	加藤委員(新潟大)	○	田中委員(早稲田大) 代理　今井(東芝)	×
長尾委員(豊橋技術大) 川島(豊橋技術大)	○	永田委員(兵庫県立大)	×	早川委員(名古屋大)	×

オブザーブ委員（50 音順）

蔵田委員(明電舎)	○			

４．提出資料

番号なし	第 224 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録 (案)
DEI-225-1	電気学会 誘電・絶縁材料技術委員会 委員名簿
DEI-225-2	第 115 回　電気学会基礎・材料・共通部門　研究調査運営委員会議事録
DEI-225-3	第 188 回　基礎・材料・共通部門　編修委員会からの連絡事項
DEI-225-4	第 7 回「進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する調査専門委員会」議事録
DEI-225-5	第 13 回　先進ナノ構造制御と高性能有機デバイス・ライフサイエンス応用調査専門委員会 議事録
DEI-225-6	電気学会「極低温環境下の電気絶縁技術」調査専門委員会 第 7 回委員会議事録
DEI-225-7	EINA マガジン発行Ⅱ協同研究委員会設置主意書(案) 第 7 回委員会議事録
DEI-225-8	電気学会技術報告原稿提出シート
DEI-225-9	調査専門委員会フォローシート (2017 年度計画)
DEI-225-10	平成 29 年度誘電・絶縁材料研究会,技術委員会,その他行事予定(17-1 次案)

DEI-225-11　ISEIM2017 準備状況
DEI-225-12　Workshop on Advanced Nanodielectrics -Fundamentals and Applications-
DEI-225-13　ISEIM 2017 Oral Session Program (ver20170612, nishikawa)

５．議事内容

5-1.　議事録の確認・承認（早瀬幹事補佐）

資料：番号なし

第 224 回 誘電・絶縁材料技術委員会 議事録(案)の確認を行った。以下の修正を加え、承認された。

・修正①p.2 5-3. 研究会の有料化について、
また、2018 年度から幹事も有料化する⇒電子情報通信学会でも研究会の有料化はトライアル中であり決定ではないとのこと。研究会誌を幹事団に 1 冊無料進呈という案で進行中。

・修正②p.5　2017/10 の CEIDP 開催地について
誤：カナダ・ウィーテル　正：アメリカ・ダラスに訂正

・修正③p.6　表彰関係若手研究者研究論文発表彰選定結果にて
次点者まで選定したとし、受賞していない場合氏名は記載しないこととする。

5-2.　委員名簿の確認（布施幹事補佐）

資料：DEI-225-1

最新の委員名簿につき確認を行った。

長尾委員⇒メールアドレスの再確認（DEI 一斉送信メールが届いていない疑い）および、
海外滞在時用の IP 電話番号を登録

穂積委員⇒所属およびメールアドレス、電話番号を更新

5-3. 委員の任期と交代について(田中委員長)

田中委員長より、2 期 6 年を経過する委員について、後任候補の選定をお願いし、ISEIM2017 後に交代する予定で話を進めることとした報告がなされた。

小林委員(日立製作所)⇒後任選定
岡本委員(富士電機)⇒後任選定
菱川委員(ハンツマン・ジャパン)⇒田中委員長より上記を打診
武藤委員(三菱電機)⇒田中委員長より上記を打診
穂積委員(豊橋技科大)⇒ISEIM2017 後に委員交代を予定

また、調査専門委員会を解散した永田先生に、ISEIM2017 までオブザーバ委員として名簿に残って頂く提案があった。（後継調査専門委員会の状況含め、長尾委員より連絡頂く）

5-4.　基礎・材料・共通部門研究調査運営委員会(A 部門運営委員会)での議事内容の報告
（田中委員長）

資料：DEI-225-2

A 部門運営委員会議事の報告がなされた。

➢　調査専門委員会関連審議
・アジア地区(中略)調査専門委員会の解散報告が受理された。
・先進ナノ(中略)調査専門委員会の解散報告が受理された。

・先進ナノ材料・構造制御と革新的有機デバイス開発・ライフサイエンス応用調査専委員会の設置主意書が受理された。

・IEEE サマースクール予定を報告し、電気学会 DEI 技術委員会協賛につき了解を得た。

➢ 組織

・A 部門運営委員会委員長　西川先生⇒永田先生に交代

・プラズマ技術委員会とパルス電磁エネルギー技術委員会を統合し、「プラズマ・パルスパワー技術委員会」を設置することにつき承認された。

※永田先生の調査専門委員会を放電・絶縁のどちらの技術委員会で実施するか、方針を確認する（田中委員長）

➢ 技術報告の編集方針について

・研究調査会議報告・技術報告の編集方針が議論され、コスト削減のためカメラレディで原稿を提出する方針となった。(文書校正なしで委員会の責任で最終版まで準備する。)

・論文誌「2018 の研究開発の動向と最前線」の原稿執筆に関する依頼があった。ISEIM2017 のセッション概要をまとめ、対応する方針。(各座長に概要の一部執筆を依頼)

次回 7/27　ルーテル市ヶ谷

5-5.第 188 回　基礎・材料・共通部門　編修委員会からの連絡事項(八木委員)

資料：DEI-225-3

➢ A 部門ニュースレター

2017/11 は西川先生に依頼済み。2018/11 に再度予定のため、候補の選定をお願いする。

➢ A 部門大会室蘭

5/23 で 175 件の申し込み（220 近くか）6/20 締め切り。

DEI 関係では実績ベースで 2015：5 コマ　2016：9 コマセッションあり。

参加する先生方には座長をお願いする可能性が高い。

➢ A 部門大会室蘭招待解説論文

2018/7 月分は新藤孝敏氏(電中研,内諾済)を提案

➢ A 部門特集号

2019/10～2020/3 あたりで DEI の特集号提案が期待されている。

※ISEIM 会告に特集号候補になることを織り込んだ記事にできないか。

⇒ISEIM の最後(バンケット・クロージング)に投稿依頼をお願いするとスライド紹介。

・2018/2 論文投稿〆切り、2019/2-3 に論文特集号化することを目的に動く。

次回 9 月

5-6. 第 7 回「進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する調査専門委員会」(今井氏)

資料：DEI-225-4

トピック：2/3 委員会開催，パナソニック株式会社(Wonder lab, P-Box)を見学。

次回：4/17（済），次々回：7 月

※H30 の全国大会でシンポジウムを開催する。

5-7. 第 13 回　先進ナノ構造制御と高性能有機デバイス・ライフサイエンス応用調査専門委員会(加藤委員)

資料：DEI-225-5

トピック：1/18-19 委員会および研究会開催，解散報告となるシンポジウムの案内。

次回：3/17 富山大(解散報告)，次々回：5~6 月末デンカ生研(新規委員会)

5-8. 極低温環境下の電気絶縁技術調査専門委員会(川島先生)

資料：DEI-225-6

トピック：4/13 委員会開催，ISEIM2017 にて DEI 技術委員会傘下の各調査専門委員会の Digest report を提出予定。

次回：7/6 東京

5-9. EINA マガジン発行Ⅱ協同研究委員会(長尾委員)

資料：DEI-225-7

トピック：設置趣意書の提出。設置趣意書が提出され、承認された。

※EINA マガジン発行Ⅱ協同研究委員会を DEI の下部委員会の位置づけで再立上げ。
継続委員会のため、以降はローマ数字を更新した名称とする。
他委員会と解散時期を合わせるため、2019/3 頃に解散しⅢを立上げる。
申し送り事項として整理する予定。(長尾委員)

※EINA マガジンを（企業などにも）広告媒体としてうまく使ってもらいたい。
企業委員を増やしたいとし、働きかけをしていく方針である。

5-10.「アジア地区における有機誘電性・機能性電気電子材料の次世代エレクトロニクスへの応用」に関する調査専門委員会 (小野田先生)

資料：DEI-225-8

トピック：電気学会技術報告の原稿提出完了。技報題「アジア諸国との学術・研究交流と次世代有機エレクトロニクス材料技術」

解散済

5-10.調査専門委員会活動状況の確認(西川幹事)

資料：DEI-225-9

フォローシートにより調査専門委員会各活動状況の確認を行なった。

- 立上げ：
  先進ナノ材料・構造制御～ (加藤委員)：成果報告形態としてシンポジウムを検討
- 解散済：
  アジア地区における有機誘電性～ (岩本委員)：後継は先進ナノに統合
  インバータ駆動モータコイルの絶縁～(永田委員)：JEC テクニカルレポート化を打診
  PEA 法による空間電荷～(田中委員長)：技報原稿提出済，著作権許諾完了見込み

5-11.研究会、技術委員会、その他行事予定(西川幹事)

資料：DEI-225-10

- H30 全国大会(2018/3/14-16，九州大学 伊都キャンパス)
  「進化するテーラーメイドコンポジット絶縁材料に関する調査専門委員会」

「極低温環境下の電気絶縁技術調査専門委員会」の２シンポジウム開催を予定。

- 研究会

2017/11　秋田の研究会（ケーブル・トリー・トラッキング・誘電体材料一般）の開催企画をカビール先生(秋田大)に打診。(田中委員長、布施幹事補佐)

2017/12　東京地区の空間電荷・コンポジットの研究会に　量子化学計算・電流積分の要素を入れた研究会とする。2 日間開催を予定。

2018/3　関西地区の研究会を電線・ケーブル技術委員会と共催とし、劣化診断・機器・ケーブル・アセットマネジメントとして募集。

※国際会議報告・学際分野の研究会方針につき、博士後期課程取得報告を招くのはどうかとの提案があった。

5-12.ISEIM2017 準備状況 (布施幹事補佐)

資料：DEI-225-11，DEI-225-12，DEI-225-13

資料に基づき今後の計画とプログラム案が報告された。

参加費の設定として、以下を予定する。（大林組振興、通信振興補助金により設定）

会員：35,000 円(バンケット含む)

非会員：40,000 円

学生：15,000 円

・セッションチェアについて

セッションインバイテッドの発表者には、日本の先生(チェア)とともに Co チェアを行って頂くことで調整中。

5-13.その他 (田中委員長)

資料なし

DEI 関連の IEEE ボードメンバーに関して、田中委員長より報告があった。

これまで大木先生(早稲田)，田中(康)委員長(都市大)がメンバーを務めていた。

田中(康)委員長は 2 期目継続し、大木先生の後継として高橋(俊)氏(電中研)が立候補する。IEEE メンバーは投票をお願いしたいとのこと。

６．次回(第 226 回)技術委員会の開催

2017 年 9 月 15 日（金）　豊橋商工会議所　10:00～

－　以上　－